平成26年度　第３回 金沢市介護保険運営協議会	資料３
平成27年2月23日	

「長寿安心プラン2015」具現化に向けたH27年度予算における重点事業

１．介護保険サービス給付

高齢者ができる限り住み慣れた地域で生活できるよう、在宅サービスを充実

・小規模多機能型居宅介護などにより、在宅ケアの限界点を高める取組を推進

（2　介護サービス・在宅医療の提供体制の充実）

高齢者が状態に応じた住まいを自ら選択できるよう、多様な住まいを整備

・待機者解消に向けた地域密着型特別養護老人ホームなどの施設整備推進と
サービス付き高齢者住宅なども含めた多様な住まいの場の整備

（1　多様な住まいの確保）

２．認知症支援の強化

認知症の方が住み慣れた地域で住み続けることができるよう、認知症に関する施策を総合的に検討する認知症施策推進委員会を設置するなど支援体制を整備

・認知症初期集中支援チーム設置に向け検討

・認知症施策の企画調整担当者である認知症地域支援推進員を配置し、各種施策を展開

・認知症の方を支えるサービスや相談窓口などを記載した認知症ささえあいガイドブック(認知症ケアパス)の作成

・認知症を地域で考えるフォーラム開催

・認知症カフェの設置を拡大（1か所→5か所）

（4　認知症の方を支える体制の整備）

３．介護予防の提供体制

地域における高齢者が運営する集いの場を支援するなど介護予防の提供体制を強化

・介護予防に関するボランティア等の人材養成の研修や地域活動組織の育成・支援事業を実施

・高齢者の健康づくりのための健康スタジオ開放日を拡大

・もの忘れ健康診査の対象年齢を拡大（76歳→70、73、76歳）

（3　生活支援・介護予防の提供体制の拡充）

４．生活支援の提供体制

高齢者の日常生活のちょっとした困りごとに対応する生活支援体制について検討を行うため調査等を実施するほか見守り体制の強化を行う

・高齢者の社会参加促進や生活支援の担い手確保のための介護支援ボランティア制度導入を検討

・高齢者就労を通した生きがいづくりを推進

・75歳以上の単身高齢者等に24時間対応する見守りサービスを開始

（3　生活支援・介護予防の提供体制の拡充）

５．金沢市地域包括支援センターの体制強化

地域の拠点としての相談支援体制を強化するため、運営体制等を見直し

・高齢者人口8,000人超のセンターに正規職員加算を追加

・虐待対応や夜間会議増に伴う時間外手当加算を増額

・関係機関等との連携強化のため、地域包括ネットワーク会議の開催回数増

（3　生活支援・介護予防の提供体制の拡充）

６．介護職員定着促進事業

介護職員の定着と資質向上を図るため、気軽に相談できる窓口や情報交換の場（ケアワーカーカフェ）を提供

・社会福祉士や専門相談員（弁護士、社会保険労務士、臨床心理士）による相談

・ケアワーカーカフェは、市内18か所で出張開催するとともに月に2回定期的に開催

（2　介護サービス・在宅医療の提供体制の充実）